

株式会社コメリ

2024年3月期 第2四半期

決算説明会資料

(2023年4月1日～2023年9月30日)



<https://www.komeri.bit.or.jp/>



2023年10月25日
東証プライム (8218)

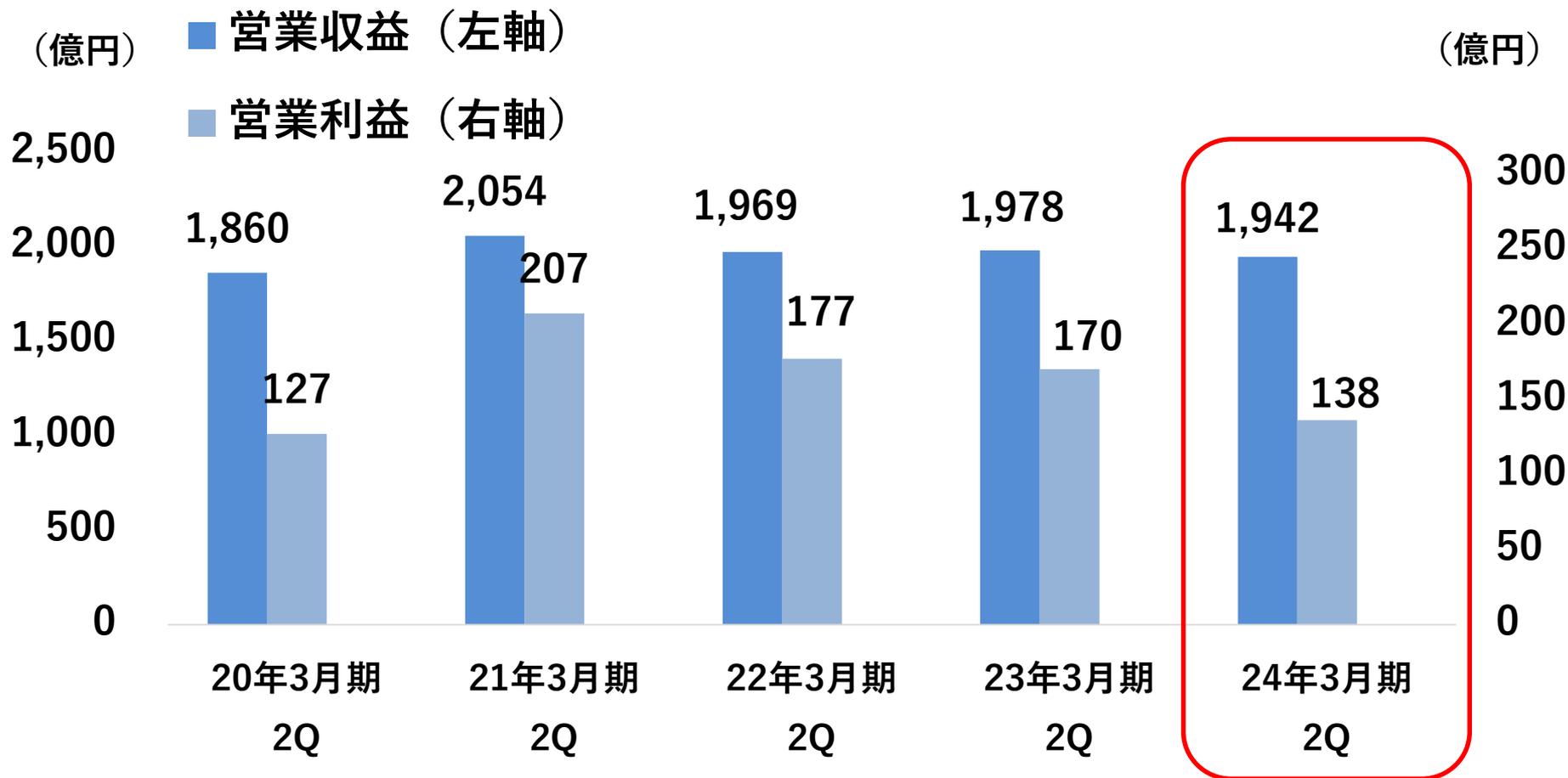
2024年3月期 第2四半期 決算実績 (連結)



(単位：百万円)

	当第2四半期 実績	営業収益比	前年比
営業収益	194,277	100.0%	98.2%
営業総利益	66,517	34.2%	95.2%
販売管理費	52,689	27.1%	99.8%
営業利益	13,827	7.1%	81.0%
経常利益	13,817	7.1%	83.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	9,242	4.8%	81.8%

営業収益・営業利益推移



第1Q：例年になく天候不順の影響で園芸、農業用品が苦戦。
第2Q：夏物商品は好調に推移したが、残暑と昨年発生した台風による防災需要の反動を受け、補修関連の販売が苦戦し減益。

商品カテゴリー別実績



(単位：百万円)

	2024年3月期第2四半期					
	売上金額	前年比	構成比	営業収益比	荒利益率	前年差率
工具・金物・作業用品	34,147	99.1%	17.8%	21.8%	42.2%	▲1.6
リフォーム資材・エクステリア用品	28,358	96.5%	14.7%	12.2%	28.3%	▲1.6
園芸・農業・ペット用品	67,882	99.5%	35.3%	30.8%	29.9%	▲1.4
※ペット用品除いた 園芸・農業用品	56,013	97.2%	29.1%	24.8%	29.2%	▲1.8
日用品・家電・カー・レジャー用品	35,905	98.1%	18.7%	13.7%	25.3%	▲0.1
インテリア・家庭・オフィス用品	17,104	95.8%	8.9%	10.2%	39.6%	▲1.3
燃料他	1,868	88.6%	1.0%	0.3%	13.6%	▲5.9
その他	7,006	100.2%	3.6%	10.6%	100.0%	+0.0
ホームセンター事業計	192,272	98.3%	100.0%	100.0%	34.3%	▲1.1

- ・天候不順と昨年の防災需要の反動を受け、販売構成比が高い、園芸・農業、工具、資材カテゴリーが苦戦。
- ・原材料価格の高止まり・円安長期化の影響による荒利率悪化
- ・PB商品の展開を強化したペット・カー用品は好調を維持。

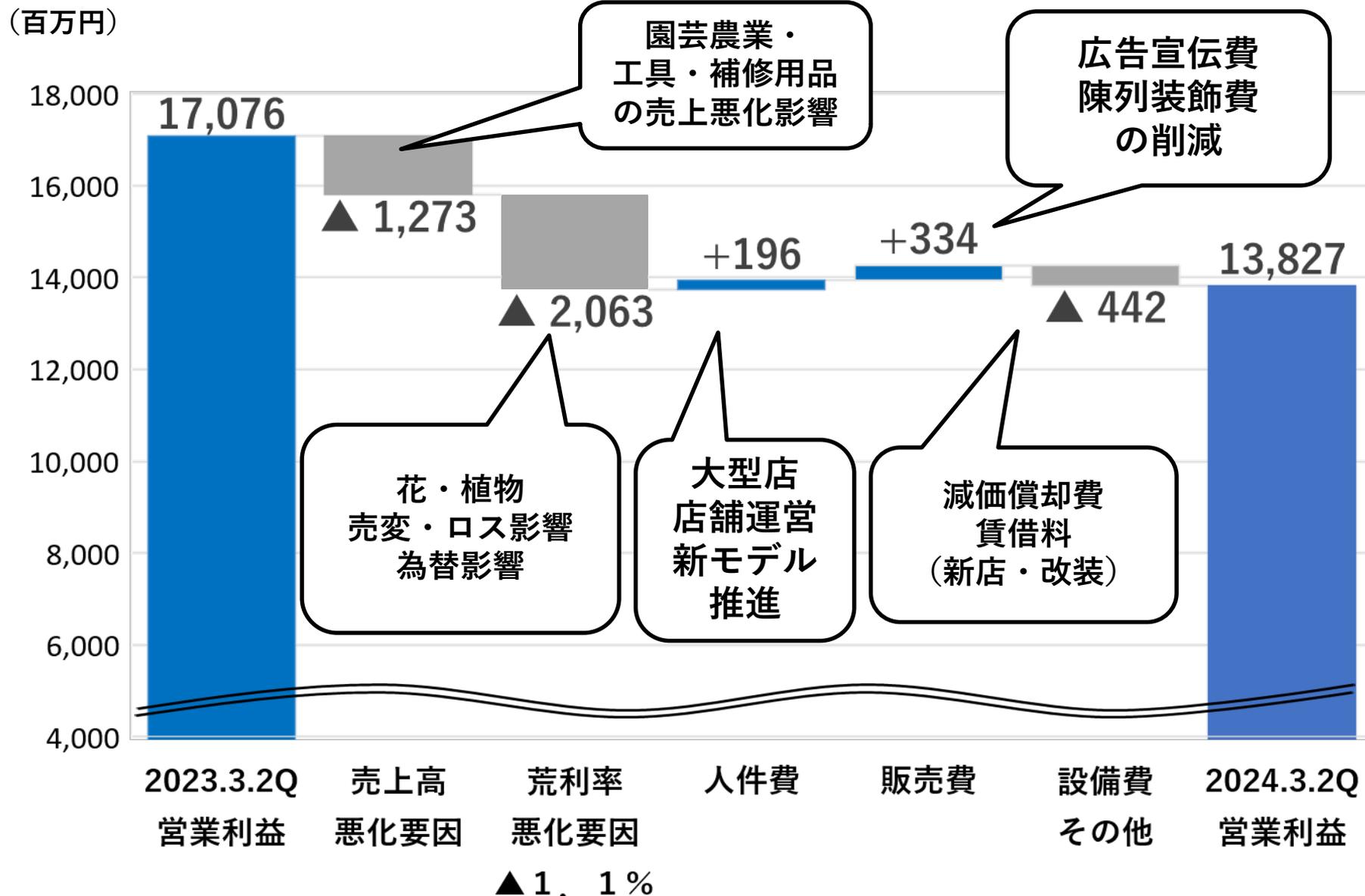
フォーマット別実績



	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期	
	売上 前年比	売上 既存比	売上 前年比	売上 既存比
パワー	101.5%	98.5%	99.3%	98.3%
PRO	150.4%	105.5%	120.4%	108.0%
ハード&グリーン	99.5%	99.4%	97.5%	97.0%
合計	100.4%	99.1%	98.2%	97.5%

- ・天候不順の影響を大きく受け、第2Q累計で園芸・農業用品の売上構成が高い、ハード&グリーンが苦戦。
- ・PROフォーマットは、原材料価格の高騰を受けるなかで建設事業者様向けの消耗品は引き続き堅調に推移しました。

営業利益増減要因



販売管理費



(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期		
	実績	前年比	前年差
人件費	23,388	99.2%	▲196
販売費	6,584	95.2%	▲334
設備費	17,262	102.0%	+345
その他経費	5,454	101.8%	+97
合計	52,689	99.8%	▲87

- ・水光熱費は高騰したものの、店舗運営モデルの効果継続・EDLP施策によるチラシ回数の削減で「人件費・広告宣伝費」を抑制し、計画内でコントロール

連結貸借対照表



(単位：百万円)

	科 目	2023年9月末	2023年 3 月末	前期末増減	2022年9月末	前年増減
資 産 の 部	流動資産	164,079	170,014	▲5,935	165,075	▲995
	うち 現金及び預金	12,526	14,111	▲1,584	18,253	▲5,726
	うち 商品	119,496	124,706	▲5,209	116,164	3,332
	固定資産	193,628	191,372	2,255	189,162	4,465
	うち 有形固定資産	166,253	164,029	2,223	161,940	4,312
	うち 無形固定資産	9,321	9,423	▲101	8,917	404
	資産合計	357,707	361,387	▲3,679	354,238	3,469
負 債 の 部	流動負債	97,427	101,492	▲4,064	98,567	▲1,139
	うち 短期有利子負債	16,391	14,333	2,058	13,349	3,041
	固定負債	27,242	32,547	▲5,304	33,094	▲5,852
	うち 長期有利子負債	8,845	14,355	▲5,510	14,868	▲6,023
	負債合計	124,669	134,039	▲9,369	131,661	▲6,992
	純資産合計	233,038	227,347	5,690	222,576	10,461
	負債・純資産合計	357,707	361,387	▲3,679	354,238	3,469

2024年3月期業績予想



	当初 業績予想	前年比 (%)	第2四半期 累計実績	前年比 (%)	修正 業績予想	前年比 (%)	修正 増減額	増減率 (%)
営業収益	386,000	101.7	194,277	98.2	379,500	100.0	▲6,500	▲1.7
営業利益	27,000	103.6	13,827	81.0	21,800	83.7	▲5,200	▲19.3
経常利益	27,100	105.0	13,817	83.7	21,800	84.5	▲5,300	▲19.6
親会社株主に 帰属する 当期純利益	17,300	101.2	9,242	81.8	13,600	79.5	▲3,700	▲21.4
配当金	中間26円 期末26円	+ 2円	中間 26円	+ 1円	中間26円 期末26円	+ 2円	—	—

最近の業績動向等を踏まえ、
通期業績予想を修正しております。

株価指数への組み入れ



■ 株価指数「JPX日経インデックス400」の

構成銘柄として選定（2023年8月時点）



JPX-NIKKEI 400

・JPX日経インデックス400は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点等、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される新しい株価指数。

※JPX総研及び、株式会社日本経済新聞社が共同で算出

< 選定基準 >

(※日本取引所グループHPより抜粋)

定量的指標による配点	①3年平均ROE：40%
	②3年累積営業利益：40%
	③選定基準日時点における時価総額：20%
定性的な要素による加点	①独立した社外取締役の選任
	②女性役員の選任
	③IFRS採用または採用を決定
	④決算情報・「コーポレート・ガバナンスに関する報告書」に係る英文資料のTDnetを通じた開示

2024年3月期 主要施策





コメリのねがい

世の中の人々の幸せのために

この仕事がありますように

ここに集う人々の幸せのために

この仕事がありますように

この企業に縁ある人々の幸せのために

この仕事がありますように

長期ビジョン～当社が目指すもの～



■ コメリのミッション：遅れた分野の流通近代化

→ 最も不満が大きいのは「住」の分野
「衣・食・住」から「住・食・衣」へ



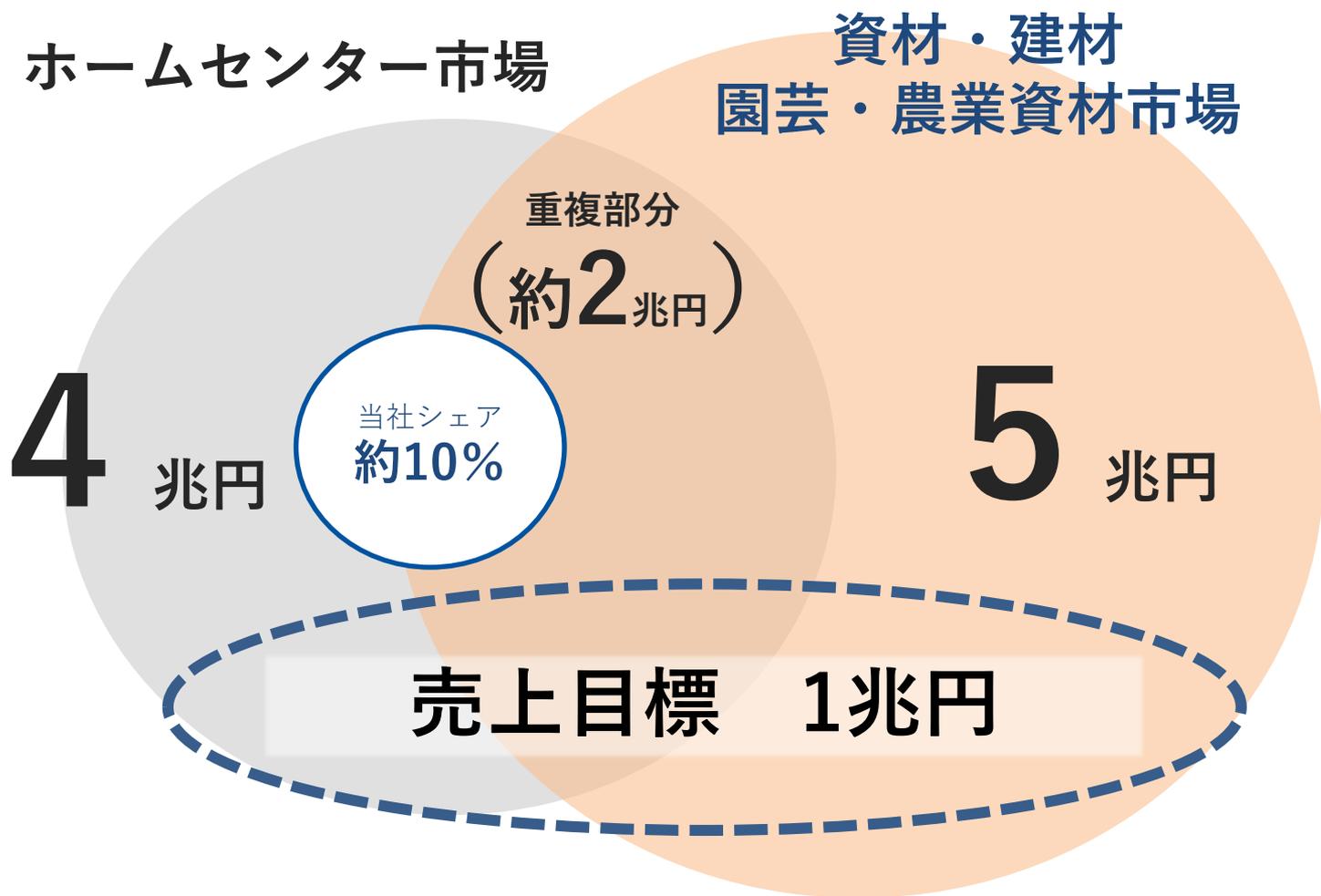
資材・建材
工具・金物市場



園芸・農業
資材市場

生産から販売までをトータルプロデュース

我々がチャレンジする 7兆円市場



出所：経済産業省「商業動態調査」、総務省統計局「全国家計構造調査」、農林水産省「農林業センサス」「営農類型別経営統計」より当社推計

コメリの核カテゴリー



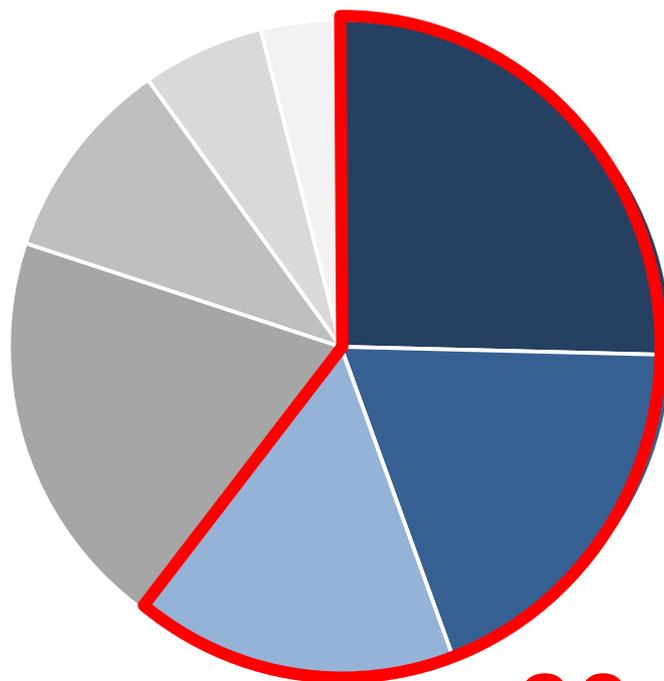
■ 資材・建材、園芸・農業の商品カテゴリーで他社と差別化

<カテゴリー別売上構成比>

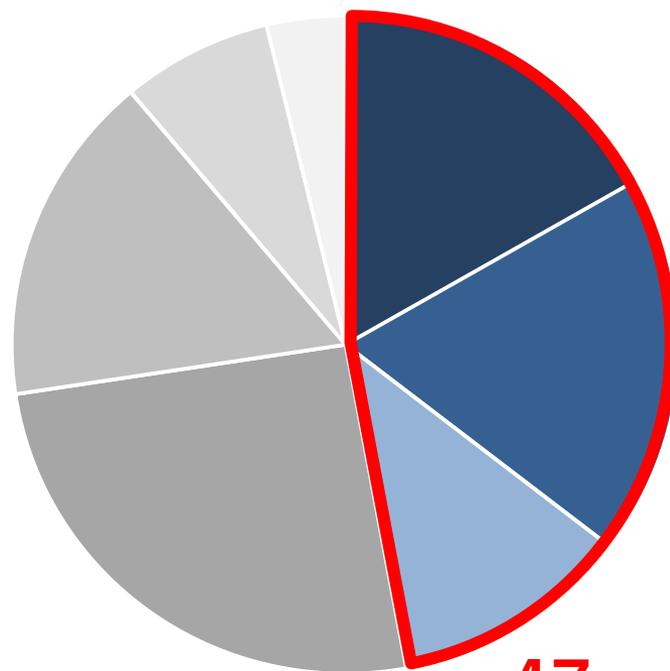
コメリ（2023年3月期）

HC業界平均（2021年）

- 園芸・農業用品
- 工具・金物・作業用品
- リフォーム・エクステリア用品
- 日用品・家電・カー・レジャー
- インテリア・家庭・オフィス用品
- ペット用品
- 灯油



60%



47%

出所：ホームセンター経営統計2022より当社集計

コメリの店舗フォーマット



コメリパワー

- ・ 3000坪級の本格的メガホームセンター
- ・ 大商圏型



コメリPRO

- ・ パワーの資材館のスピニアウト
- ・ プロのお客様のニーズに対応

プロニーズ
対応店舗
108店舗



コメリハード&グリーン

- ・ 小商圏型
- ・ 1万人商圏で1店舗出店可能フォーマット
- ・ 小商圏フォーマットであるが由に多店舗展開可能

船団方式による出店戦略

1 成長基盤投資

2 暮らしを守り・育てる商品開発

3 「住」関連分野のソリューション

4 ネットとリアルとの融合

1 成長基盤投資（中計2年目）



	2024年3月期 計画	>>	2024年3月期 第2四半期実績	2025年3月期まで 3ヵ年投資計画
新規出店	41店舗 185億円	>>	6店舗 44億円	100店舗 470億円
既存店 改装	売場面積の 10%強 20億円	>>	16億円	毎年売場面積の 10%強 120億円
流通センター (非店舗)	既存センター 機能拡充 10億円	>>	既存センター 機能拡充 10億円	2センター新設 既存センター 機能拡充 130億円
各種 システム投資	20億円	>>	6億円	80億円
合計	235億円	>>	76億円	800億円

第2四半期の店舗数（出店・改装状況）



■ 23年9月末時点：店舗数1,217店舗（出店6 / 退店3）

	店舗数			
実績	出店6 退店3	出店2 退店0	出店0 退店0	出店4 退店3
通期計画	41	7	2	32

■ 既存店改装

	改装店舗数	改装坪数
第2四半期 累計実績	88	約38,000
通期計画	184	約100,000

- ・ 改装は計画通り進捗
- ・ 出店計画差 ▲2店舗
- ・ 第3Q以降、新店・業態
転換含め出店強化を図る

■ 商品力強化とローコストオペレーションの要

物流センターの機能拡充

物流統括部の新設

2023年 6月新設

花巻流通センター：FMC・資材センター

2023年 7月稼働

(現在3FMC：茨城・新潟・花巻)

関西流通センター：土地取得完了

2025年 稼働予定



切り花の流通加工を自社グループで行うことで、**より新鮮でより安く**、商品の提供が可能に。

(約700店舗カバー)

新潟・花巻管轄 前年比 **約110%**

2 暮らしを守り・育てる商品開発

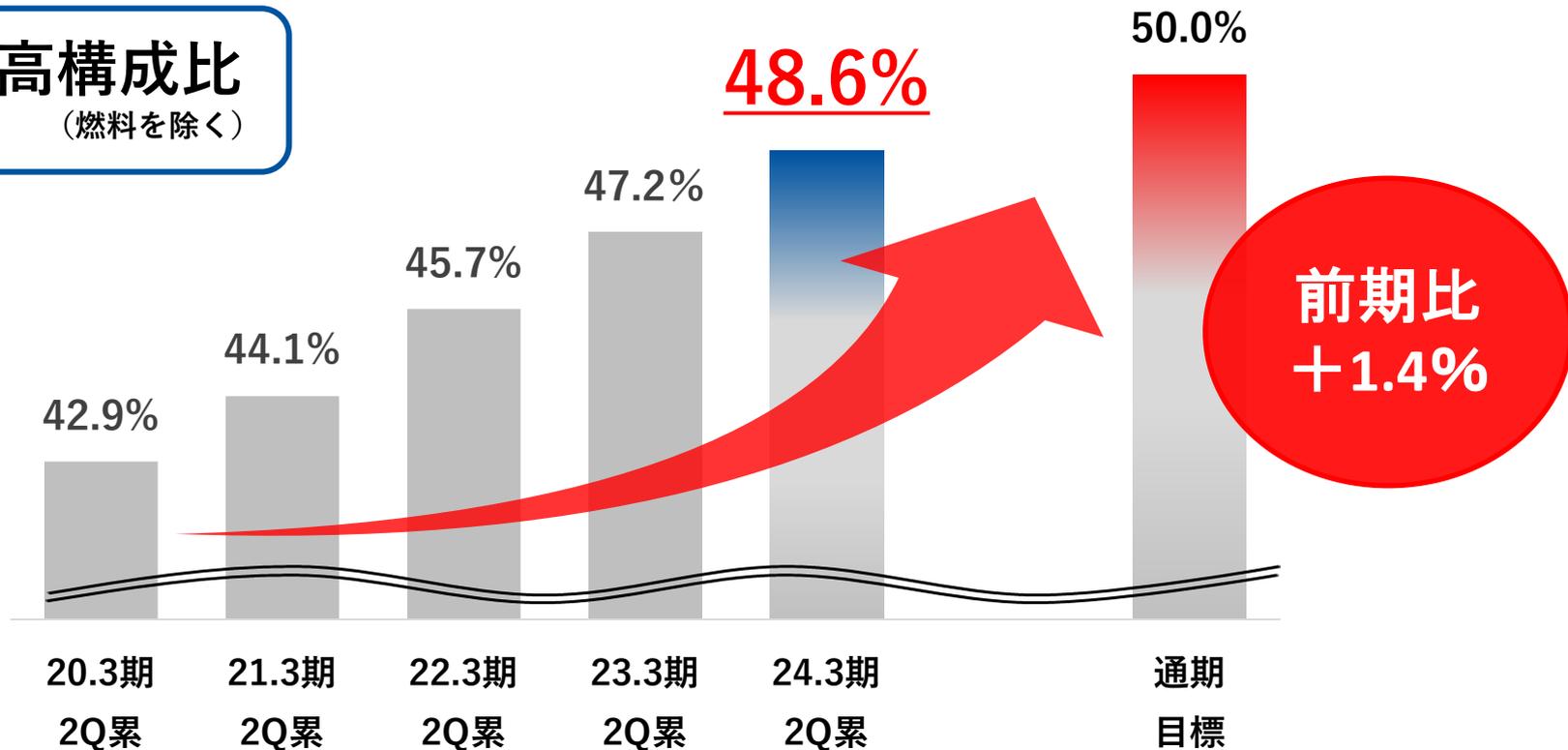


PB売上高 前年同期比 101.3%と伸長

■プライベート商品売上構成比 50%へ

売上高構成比

(燃料を除く)



2 暮らしを守り・育てる商品開発



■ 新オリジナルブランドの展開で更なる商品力強化

新ブランド

収穫をもっと大きく。

BICROP

SOLVIC

展開中既存ブランド

選んでお得！コメリのオリジナル商品です。



利
利
利
吉
園
舎
の



Athena Life

L'CREST

Jenix

CRUZARD



お客様のニーズを
起点に、新たな
商品を生み出す

2 暮らしを守り・育てる商品開発



■ お客様の潜在的なニーズを具現化した商品開発



ホースリール
「ギアスピードギガ」



UBERMANN 36V
充電式 高圧洗浄機 タンクセット

2 暮らしを守り・育てる商品開発



- 欲しかった機能の商品をリーズナブルな価格に
- シリーズ展開によるカテゴリーシェアの拡大

New



CRUZARD 新商品

ウォッシュガン・ドライクロス
ホイールブラシなど



カー用品部門 売上前年比 **106.2%**

3 「住」関連分野のソリューション



■ 全店フルリフォーム体制（23年 全国CM放映中）



受付体制の整備

リフォームマイスター

3級 取得率 **85%**

2級 取得率 **68%**

(2023年度 9月末時点)

第2四半期 売上前年比 **111.0%**

標準化されたリフォームサービスを全店で展開
住まいのお困りごとのトータルソリューション企業に

3 「住」関連分野のソリューション



■ 住急番サービスの拡充

→ 顕在化した住環境改善ニーズへの対応

住急番 売上前年比 102.8%



取付交換工事



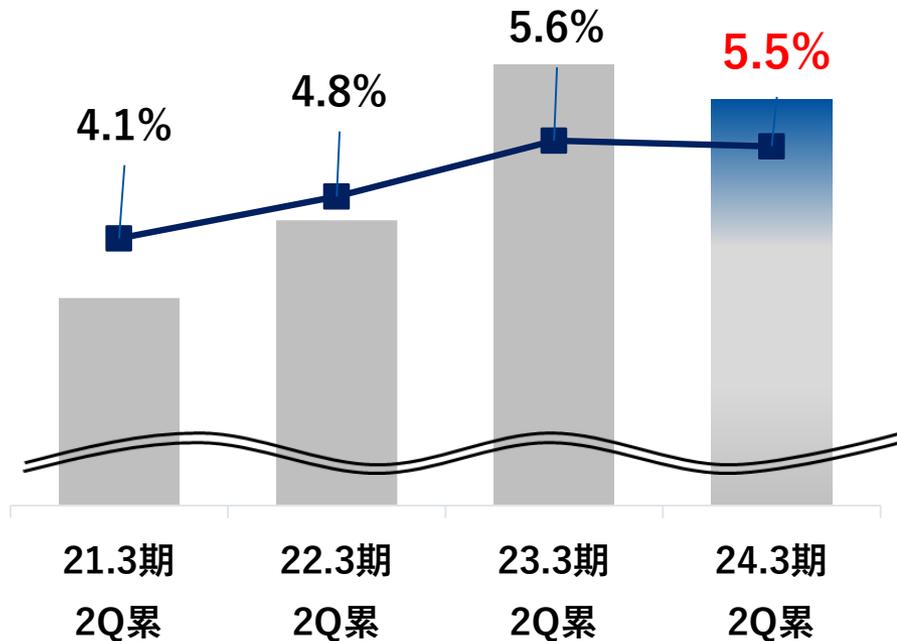
ハウス
クリーニング

4 ネットとリアルでより身近に



1,200を超えるリアル店舗の強みを活用

E C売上高と E C比率推移



取り置きサービス、店頭受取が好評
店舗、ネット、アプリの連携で利便性の向上を図る

ロイヤルカスタマーづくり



■カード会員は498万人を突破

クレジット払いが断然お得
現金払いに比べて
ポイント最大**7倍**



スマホ決済
スタート!

CRMによる販促

ネット限定 特価品 満載!!
2023年9月13日(水) ~10月31日(火)

大感謝祭

キャンペーン情報
全国のKOMERI店舗またはKOMERIDOT.COMにて
開催中のキャンペーン情報をご紹介します

決済手段の多様化、FSP制度（ポイント倍率）

カード + アプリで効果的な
CRM（顧客情報管理）が可能に

■ 農業分野への取り組み

農家様の利便性向上

- ・ 1200を超える身近な店舗
- ・ JAとの協業（4 JA 26店舗）
- ・ ローコスト資材の販売
- ・ アグリ営業マネジャー
- ・ 収穫期払い可能



農業の産業化・近代化
のお手伝い

農業用品 **予約**

大袋肥料配達承ります。

※一部商品は除きます。

賢和塾

- ・ Eラーニング・マイスター制度によるスキルアップ教育
⇒ OFF-JT（座学）を通じて習得し、現場で OJT（経験）
- ・ マネジメント教育の充実
- ・ 23年3月期 教育人財投資額 17億円



ESGの取り組み—E・S（環境・社会）



- 本業を通してESG / SDGs課題の解決につなげていく
- コメリの持続的な成長が自然資本の保全・保護にもつながる

■ 国産材の活用

伐採適齢期の国産材を活用することで、森林整備も促進され炭素の固定化に繋がる



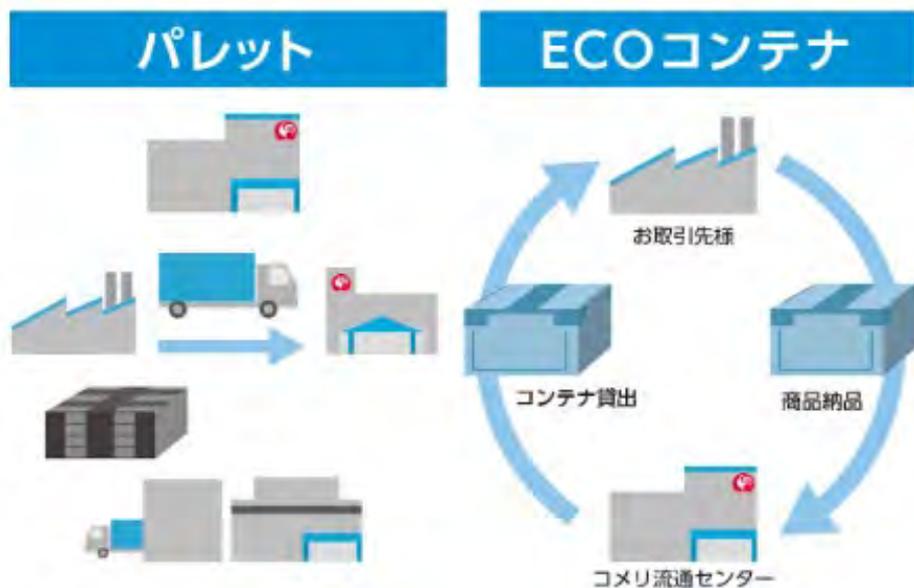
ウッドデザイン賞受賞
JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2023



K+BUILD 秋田杉針葉樹構造用合板

■ 物流効率化によるCO2削減

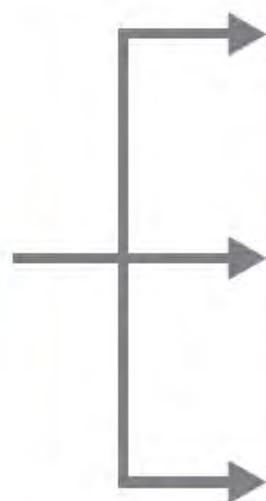
レンタル機器の移動情報を一元管理し、輸送の効率化・迅速化を実施



パレットロードの推進

社会貢献活動

- 地域社会へのご恩返し「コメリ緑資金」
- 1990年から毎年利益の約1%を社会還元



公益財団法人コメリ緑育成財団

NPO法人コメリ災害対策センター

地域の文化振興・社会振興

・ 33年間の活動総額は24.1億円

社会貢献活動



公益財団法人

コメリ緑育成財団



コメリ緑資金助成

コメリ緑資金
ボランティア

農業の振興・
支援事業



- ・コメリ農場の運営や農業講演会開催など、国の基幹産業である農業の振興や発展のための活動も実施しています

社会貢献活動



NPO法人 KOMERI コメリ災害対策センター



- 1,042団体との物資支援協定を締結（23年9月末時点）
- 防災訓練、啓蒙活動を通じて、各自治体の「防災・減災」意識の向上に努めています。

社会貢献活動

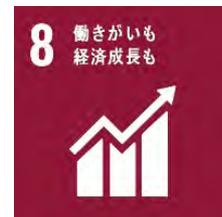


公益財団法人美術育成財団雪梁舎



雪梁舎美術館

SETSURYOSHA Museum of Art



・雪梁舎美術館設立30周年

※若手芸術家の育成支援

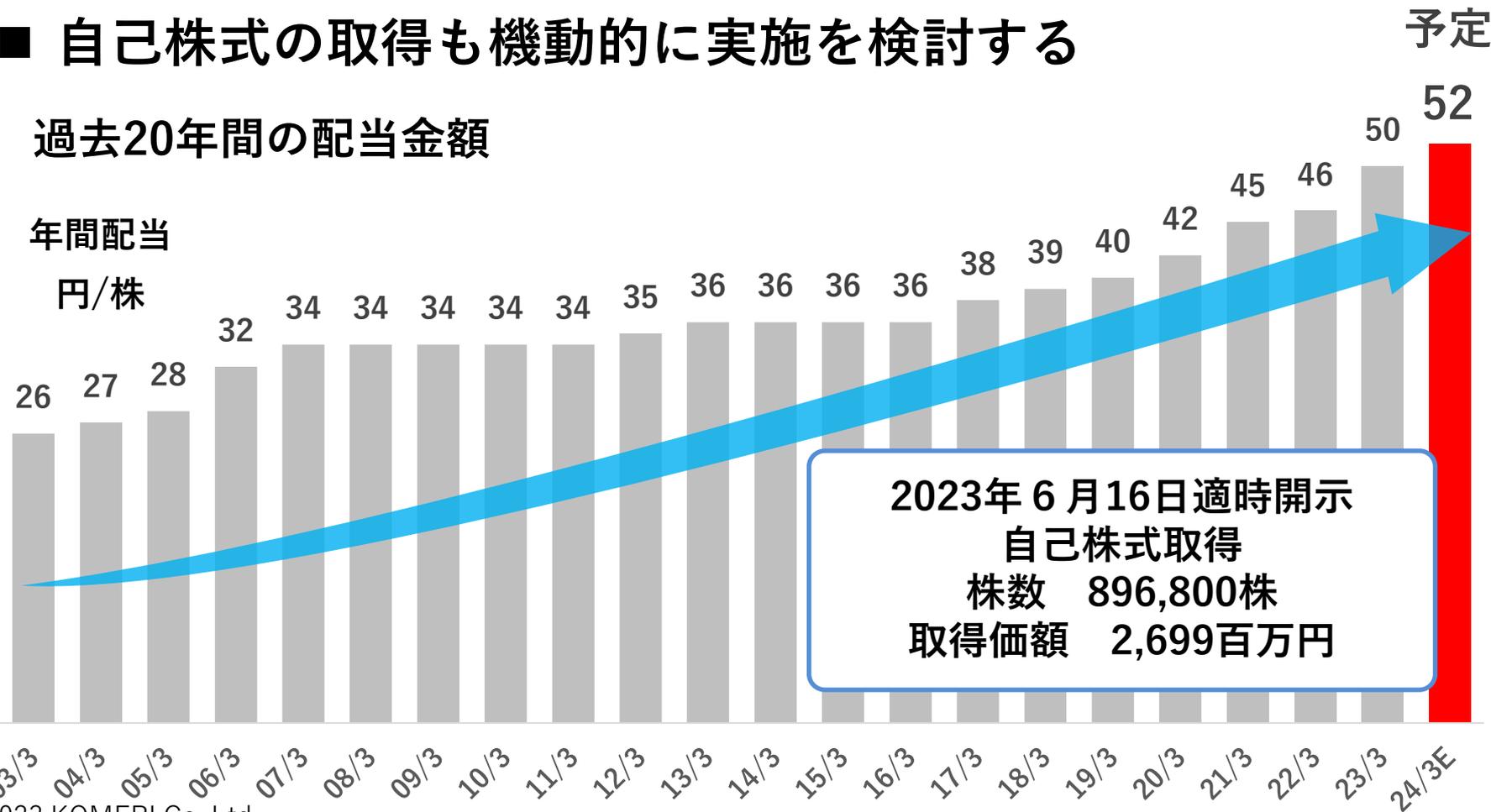
フィレンツェ賞展 優秀者へフィレンツェへの留学を支援

株主還元方針



- 配当は、経営基盤や財務体質の強化を図りつつ、
安定的・継続的に向上させることを基本
- 自己株式の取得も機動的に実施を検討する

過去20年間の配当金額





いつもそばに、ずっと

コメリ

【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定性・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込とは異なる可能性があります。